

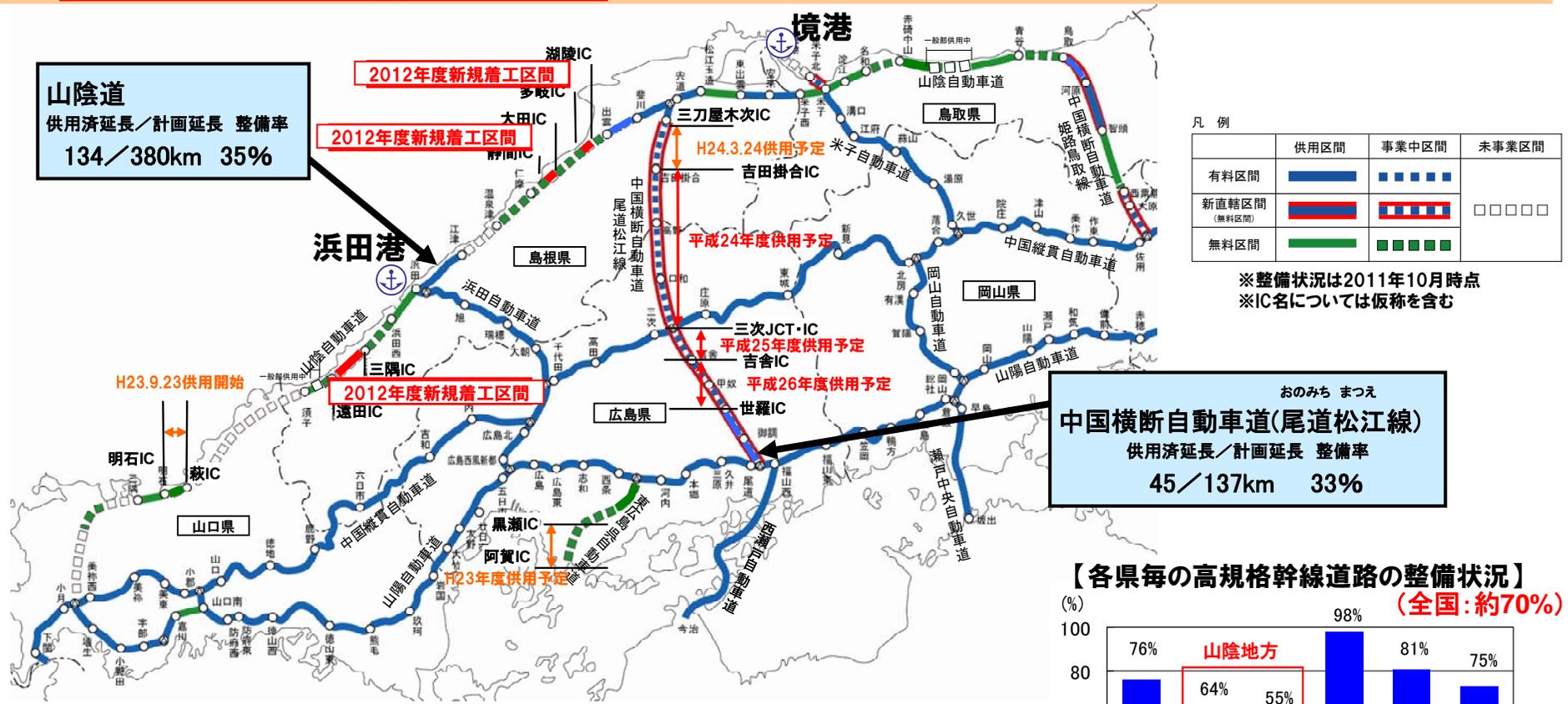
2012年度予算政府案への反映状況

中国地方整備局

2012年3月1日

山陰自動車道の整備（2012年度新規）

- 高速道路の山陰地方の整備状況は約6割であり、山陰道においては約4割の状況。
- 2011年度内に、一般国道191号萩・三隅道路：明石IC～萩IC(2011.9.23供用)が供用。
中国横断自動車道尾道松江線：吉田掛合IC～三刀屋木次IC(2012.3.24供用予定)、
東広島呉自動車道：阿賀IC～黒瀬IC(2012.4.1供用予定)
- 山陰道2012年度予算案において新規着工区間として、一般国道9号湖陵・多岐(4.5km)、大田・静間(5.0km)、三隅・益田(15.2km)の3区間が認められた。



➡ 道路整備の進捗により山陰側港湾の利便性が増加

資料/社会資本整備審議会 道路分科会 2011年度第1回中国地方小委員会資料より抜粋

課題

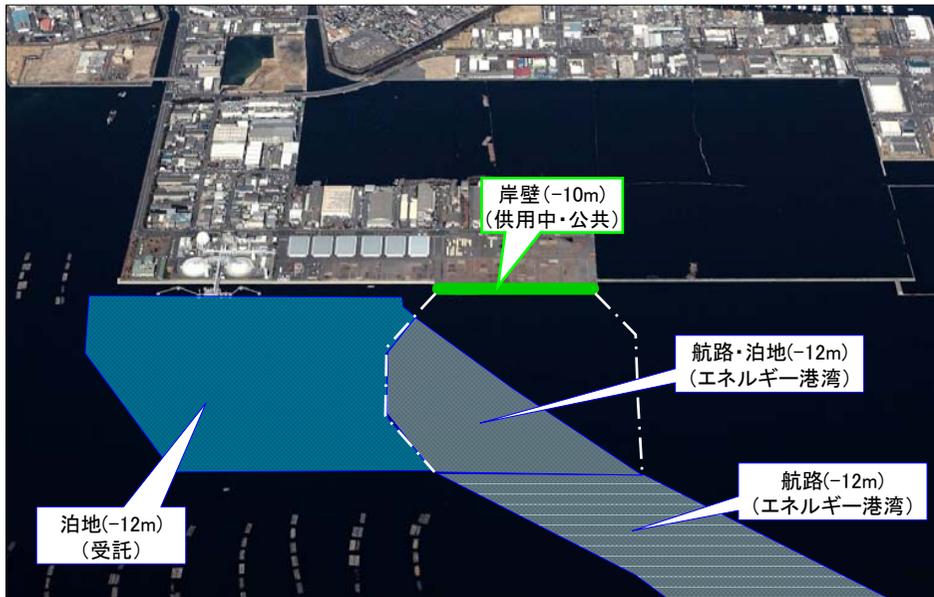
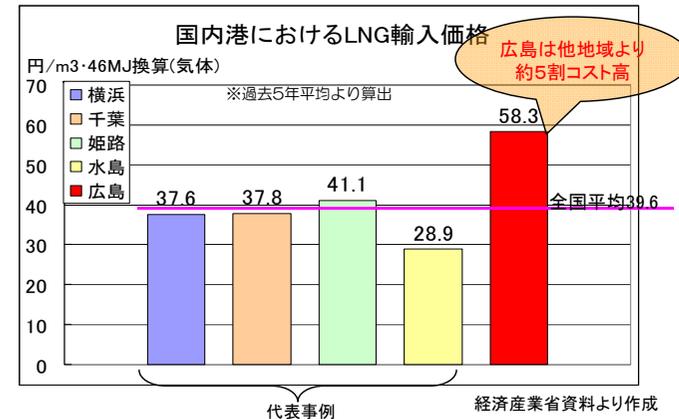
製造業用のエネルギーとしてLNGが注目されているが、広島港では、標準LNG船の入港ができないことから、他地域よりLNG輸入コストが高い。

対応

広島港廿日市地区の航路・泊地の浚渫

【事業計画】

整備内容：航路及び泊地（水深12m）
 事業費：74億円
 事業期間：2012年度～2015年度
 備考：エネルギー港湾整備事業として実施（官民による産業投資）



主な供給先

- ＜商業用・公用＞
 ホテル、デパート、病院、飲食店、学校等
 (ホテルグランピア、グランドプリンス、ANAクラウンホテル、基町クレド、広島市民病院、県病院、大学病院等)
- ＜工業用＞電気機器、自動車、鉄鋼、食品工場等
 (エルピーダメモリ、マツダ、大日本印刷等)



効果

標準LNG船の活用によるLNGの安定的かつ安価な供給を実現することで、LNGを利用する各種製造業の国際競争力の強化を図り、以て我が国全体の経済社会の発展、雇用の確保に寄与する。

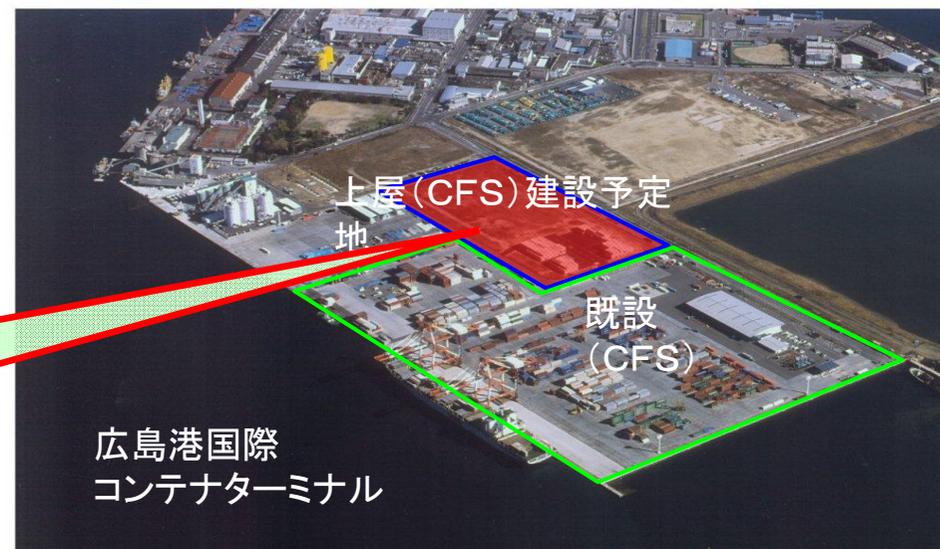
課題

「広島港国際コンテナターミナル」において、国際コンテナ航路が発着する出島地区のCFS機能が不足している。



対応策

物流コストの削減を図るため当地区へ貨物積替円滑化施設を整備する。



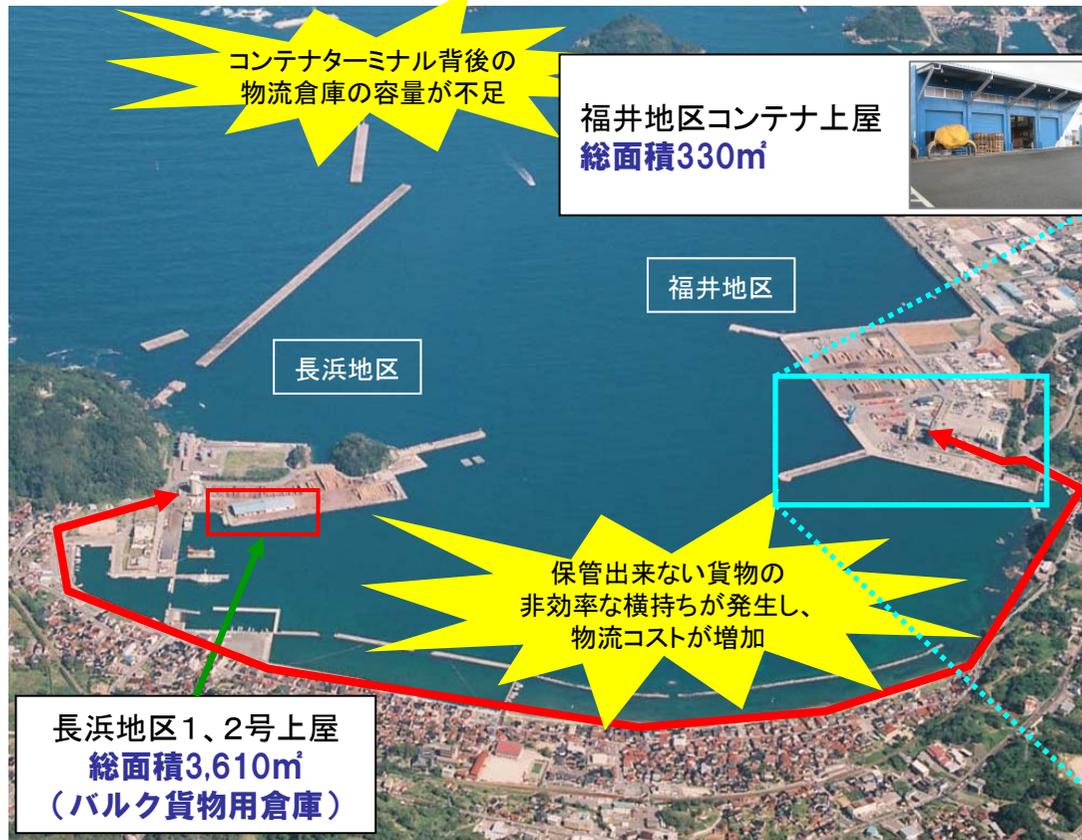
コンテナプレートステーションの整備
整備内容：20,467 m²(床面積)
整備期間：H24d(予算要求中)

効果

・モーダルシフトの推進も含めて、物流機能の効率化を図り、輸送コストを削減するとともに、更なる取扱量の拡大を目指す。

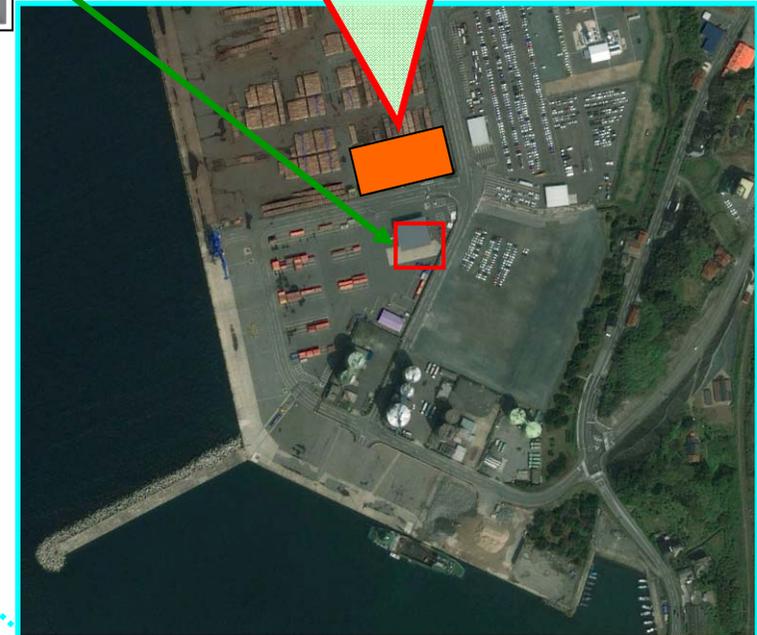
課題 コンテナ貨物を取り扱う物流倉庫の不足

対応策



コンテナフレートステーションの整備

〔整備内容: 1,950㎡(床面積)
整備期間: H24d(予算要求中)〕

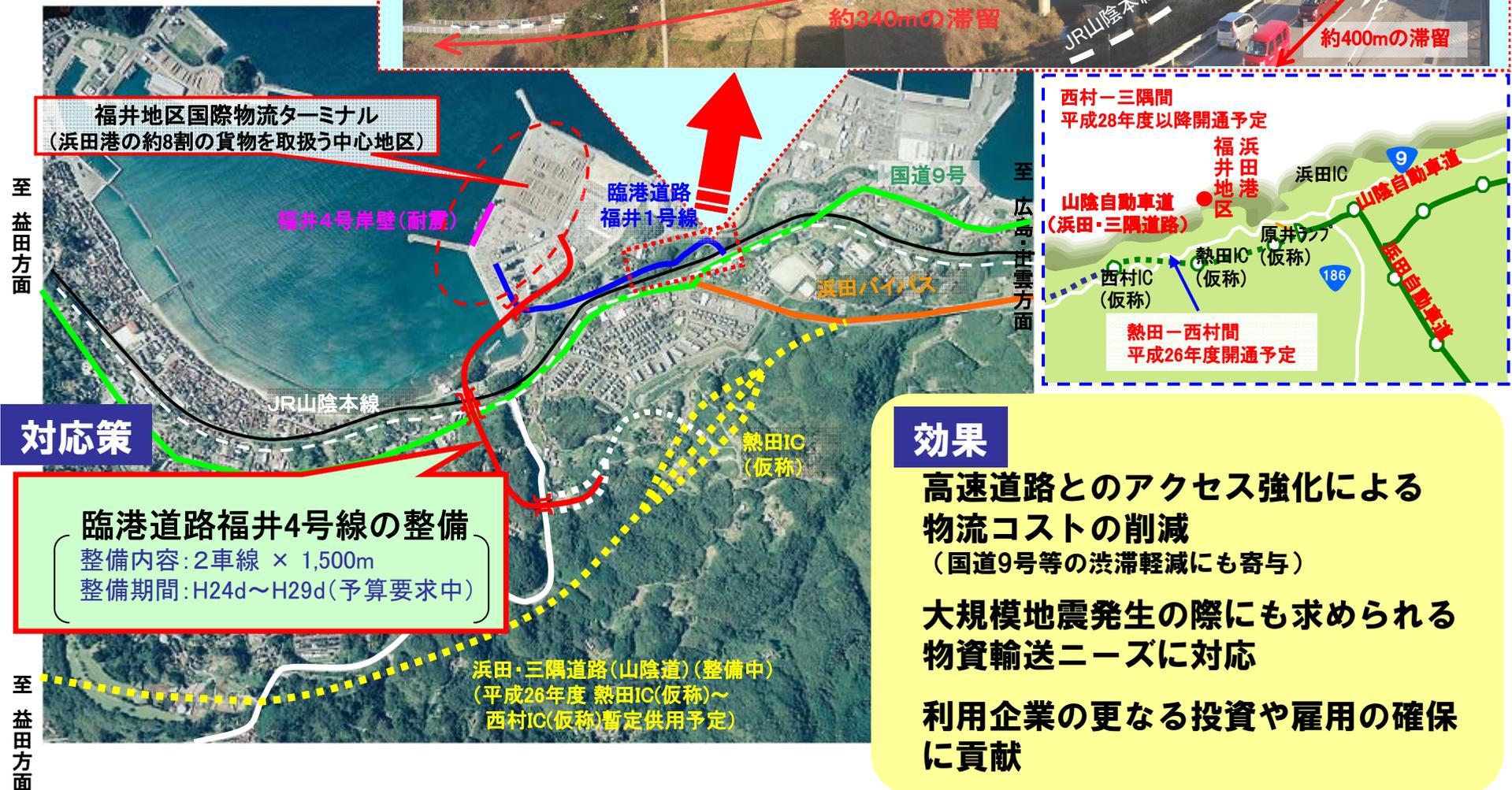


効果

・非効率な輸送の解消による物流コストの削減

浜田港の機能強化に向けた取組（臨港道路福井4号線）

課題 慢性的な渋滞の発生と大規模災害時の輸送路の確保



効果

高速道路とのアクセス強化による
物流コストの削減

(国道9号等の渋滞軽減にも寄与)

大規模地震発生の際にも求められる
物資輸送ニーズに対応

利用企業の更なる投資や雇用の確保
に貢献